

2. 心血管疾患ロジックモデル

C) 初期アウトカム指標						
①基礎疾患及び危険因子の知識の普及が定まっている						
	第1期計画		第2期計画			
	奈良県	全国	奈良県	目標	全国	
C101	塩分摂取量（一日平均摂取量）（男）	10.6	10.7	10.6	10.7	
	塩分摂取量（一日平均摂取量）（女）	9.2	9.1	9.2	9.1	
C102	野菜摂取量（男）	-	-	279.1	284.2	
	野菜摂取量（女）	-	-	263.5	270.0	
C103	運動習慣者の割合(20～64歳)（男）	-	-	44.2	増加	
	運動習慣者の割合(20～64歳)（女）	-	-	41.3	増加	
	運動習慣者の割合(65歳以上)（男）	-	-	60.5	増加	
	運動習慣者の割合(65歳以上)（女）	-	-	60.9	増加	
	喫煙率（男）	24.4%	28.8%	22.6%	減少	25.4%
C104	喫煙率（女）	6.9%	8.8%	6.6%	減少	7.7%
C105	ニコチン依存症管理料を算定している医療機関 ※人口10万人対換算	12.3	12.9	16.2	増加	13.5
C106	禁煙支援協力薬局数 ※人口10万人対換算	7.9	-	9.1	増加	-
C107	ニコチン依存症管理料を算定する患者数 ※人口10万人対換算	355.3	369.1	152.4	増加	134.2
C108	ハイスルアルコール者の割合（男）	10.5%	15.0%	11.5%	9.7%	14.9%
	ハイスルアルコール者の割合（女）	6.8%	8.7%	5.5%	4.6%	9.1%
C109	歯科医師による定期的なチェックを受けている人の割合（男）	-	-	45.9%	増加	-
	歯科医師による定期的なチェックを受けている人の割合（女）	-	-	57.5%	増加	-
②健康診断・特定健康診査・特定保健指導を受診できている						
C201	健診受診率（男）	73.2%	77.2%	71.9%	増加	73.1%
	健診受診率（女）	67.5%	69.7%	63.0%	増加	65.7%
C202	特定健診実施率	48.8%	55.3%	49.4%	70.0%	56.2%
C203	特定保健指導実施率	23.1%	23.2%	23.6%	45.0%	24.7%
③心臓停止が疑われる者に対してAEDの使用を含めた救急蘇生法等の適切な処置を実施することができる						
C301	心臓機能停止傷病者（心臓停止患者）全搬送人数のうち、一般市民により除細動が実施された件数 ※人口10万人対換算	1.2	1.4	1.9	増加	1.4
	心臓機能停止傷病者に対する一般市民の応急手当実施率	16.0%	11.9%	15.5%	増加	11.8%
C302	心臓機能停止傷病者に対する一般市民の応急手当実施率	16.0%	11.9%	15.5%	増加	11.8%
④救急救命士を含む救急隊員が、活動プロトコルに即し、適切な観察・判断・処置を実施できる						
C401	救急隊の救急救命士利用率	100.0%	-	100.0%	現状維持	99.5%
C402	傷病者の観察及び搬送先選定シートの急性冠症候群（ACS）に分類されて搬送された件数	1,330	-	1,293	-	-
⑤救急医療を担う医療機関へ速やかに搬送できている						
C501	虚血性心疾患により救急搬送された圏域外への搬送率	28.8	-	47.1	-	-
⑥心血管疾患の急性期医療に対応できる体制が整っている						
C601	循環器内科専門医数 ※人口10万人対換算	15.2	13.1	15.5	増加	13.5
	心臓血管外科専門医数 ※人口10万人対換算	1.8	2.0	1.9	増加	2.0
C602	特定集中治療室管理料（ICU・CCU等）を備えている病院数	0.4	-	0.4	増加	-
C603	特定集中治療室管理料（ICU・CCU等）を備えている病院の病床数 ※人口10万人対換算	4.9	-	4.9	増加	-
C604	24時間心血管疾患の急性期医療が実施可能な医療機関数 ※人口10万人対換算	0.7	-	0.8	-	-
C605	心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数 ※人口10万人対換算	0.5	-	0.5	-	-
C606	冠動脈バイパス術が実施可能な医療機関数 ※人口10万人対換算	0.5	0.5	0.5	-	0.5
C607	経皮的冠動脈形成術・経皮的冠動脈ステント留置術が実施可能な医療機関数 ※人口10万人対換算	1.3	1.1	1.4	-	1.2
C608	大動脈瘤手術が可能な医療機関数 ※人口10万人対換算	0.5	0.6	0.5	-	0.6
⑦専門医療スタッフにより集中的なリハビリテーションが実施できる体制が整っている						
C701	回復期リハビリテーション病床数 ※人口10万人対換算	90.7	66.0	100.4	増加	70.4
	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数 ※人口10万人対換算	1.0	1.2	1.2	増加	1.3
C702	退院調整支援担当者を配置する診療所数・病院数	-	-	43	増加	-
C703	理学療法士数 ※人口10万人対換算	68.7	61.7	80.7	増加	67
C704	作業療法士数 ※人口10万人対換算	32.2	35.5	34.6	増加	37.9
C705	言語聴覚士数 ※人口10万人対換算	14.0	12.4	16.6	増加	13.3
C706	診療放射線技師数 ※人口10万人対換算	38.2	35.2	41.4	増加	35.8
C707	臨床工学技士数 ※人口10万人対換算	18.9	16.7	21.1	増加	18
C708	クリティカルケア認定看護師数 ※人口10万人対換算	0.5	0.6	0.8	増加	0.4
C709	慢性心不全看護認定看護師数 ※人口10万人対換算	0.2	0.4	0.3	増加	0.4
C710	心不全療養指導士数 ※人口10万人対換算	-	-	2.8	増加	4.2
⑧医療機関間での連携が構築されている						
C801	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数 ※人口10万人対換算	2.3	2.4	2.8	増加	2.3
⑨生活機能の維持・向上のためのリハビリテーション、支援が提供される体制が整備されている						
C901	訪問診療を実施している診療所数 ※人口10万人対換算	25.5	-	26.3	増加	-
C902	訪問診療を実施している病院数 ※人口10万人対換算	1.3	-	2.2	増加	-
C903	訪問看護ステーションに従事する看護職員数（常勤換算数）※人口10万人対換算	46.0	52.3	46.0	増加	52.3
⑩心身の緩和ケアが受けられる体制が整っている						
C1001	アドバンス・ケア・プランニング（ACP）に取り組む循環器（内）科を標榜している病院数（「適切な意思決定支援に関する指針」を定めている病院）	26	-	27	増加	-

B) 中間アウトカム指標						
1. 心血管疾患の危険因子の管理や発症を予防できている						
	第1期計画		第2期計画			
	奈良県	全国	奈良県	目標	全国	
B101	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	220.2	240.3	167.6	-	215.3
B102	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	64.9	64.6	63.1	-	67.7
B103	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	67.0	95.2	73.5	-	92.0
2. 心筋梗塞等の心血管疾患の疑われる患者が、できるだけ早期に疾患に応じた専門的診療が可能な医療機関に到着できる						
B201	救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間	40.7	40.6	43.0	減少	42.8
	心臓機能停止の1か月後の生存率（一般市民が目撃した心原性心臓機能停止傷病者10か年分の集計）	10.8%	12.7%	11.1%	増加	12.7%
B202	心臓機能停止の1か月後の社会復帰率（一般市民が目撃した心原性心臓機能停止傷病者10か年分の集計）	6.7%	8.2%	6.9%	増加	8.2%
B203	胸痛疑いに係る平均搬送時間（救急隊による判断数）	44.0	-	46.9	減少	-
B204	胸痛疑いに係る平均照会時間（救急隊による判断数）	8.0	-	9.7	減少	-
B205	心疾患疑いに対する1回目での救急応需率（初診時の医師の判断数）	82.5%	-	72.2%	増加	-
B206						
3. 発症後早期に専門的な治療を受けることができる						
B301	来院後90分以内の冠動脈再開通達成率（%）	14.6%	13.9%	14.0%	増加	15.2%
	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施率	-	-	88.4%	増加	88.7%
B302	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施率	-	-	88.4%	増加	88.7%
B303	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数 ※人口10万人対換算	14.5	13.0	11.8	増加	11.1
B304	心疾患（高血圧性ものを除く）の退院患者平均在院日数	22.0	19.3	15.5	減少	24.6
B305	急性心筋梗塞患者の入院中死亡率	5.9%	8.7%	6.2%	減少	8.5%
B306	心不全患者の入院中死亡率	10.1%	7.9%	9.8%	減少	8.0%
B307	急性大動脈解離患者の入院中死亡率	22.2%	12.9%	15.3%	減少	11.8%
4. 合併症や再発予防、在宅復帰のためのリハビリテーションと心身の緩和ケアを受けられることができる						
B401	入退院支援の実施件数 算定回数（入退支1） ※人口10万人対換算	1,574.0	1,789.4	2,466.0	増加	2,876.3
	入退院支援の実施件数 算定回数（入退支2） ※人口10万人対換算	271.1	338.2	201.7	増加	275.0
B402	虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数（算定回数） ※人口10万人対換算	11.7	67.8	14.7	増加	66.1
B403	入院心血管疾患等リハビリテーションの実施件数（算定回数） ※人口10万人対換算	4,391.0	5,507.1	5,311.2	増加	6,300.9
5. 日常生活の場で再発予防でき、心身の緩和ケアを受けられ、合併症発症時には適切な対応を受けられることができる						
B501	外来心血管疾患等リハビリテーションの実施件数（算定回数） ※人口10万人対換算	2,645.9	1,723.4	3,256.8	増加	1,693.2
	訪問診療の実施件数 ※人口10万人対換算	13,875.5	13,775.9	17,817.7	増加	16,929.5
B502	訪問診療の実施件数 ※人口10万人対換算	13,875.5	13,775.9	17,817.7	増加	16,929.5
B503	訪問看護利用者数（医療） ※人口10万人対換算	542.0	392.1	465.7	増加	369.8
B504	訪問看護利用者数（介護） ※人口10万人対換算	5,284.7	4,788.6	6,501.1	増加	5,889.5

A) 最終アウトカム指標						
1. 心血管疾患の発生が減少している						
	第1期計画		第2期計画			
	奈良県	全国	奈良県	目標	全国	
A101	心疾患（高血圧性ものを除く）受療率（入院）	50.0%	50.0%	42.0	-	46.0
	心疾患（高血圧性ものを除く）受療率（外来）	105.0%	106.0%	119.0	-	103.0
2. 心血管疾患による死亡が減少している						
A201	心疾患（急性心筋梗塞含む）の年齢調整死亡率（男）	234.7	203.6	194.4	減少	190.1
	心疾患（急性心筋梗塞含む）の年齢調整死亡率（女）	146.0	127.4	113.3	減少	109.2
A202	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率（男）	27.2	43.3	20.6	減少	32.5
	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率（女）	13.6	20.4	8.3	減少	14.0
A203	大動脈瘤及び解離による男女別年齢調整死亡率（男）	14.5	17.8	15.1	減少	17.3
	大動脈瘤及び解離による男女別年齢調整死亡率（女）	9.6	10.6	6.9	減少	10.5
A204	心不全の年齢調整死亡率（男）	67.9	66.6	59.9	減少	69.0
	心不全の年齢調整死亡率（女）	55.6	53.3	46.3	減少	48.9
A205	心血管（高血圧性ものを除く）標準化死亡比（男）	107.8	100.0	107.8	減少	100.0
	心血管（高血圧性ものを除く）標準化死亡比（女）	116.7	100.0	116.7	減少	100.0
3. 心血管疾患患者の入院期間が改善し、在宅等の日常生活の場で質の高い生活を送ることができる						
A301	虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	10.5	8.6	7.0	減少	12.7
	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	96.7%	94.2%	95.1%	増加	93.3%
A302	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	96.7%	94.2%	95.1%	増加	93.3%
A303	健康寿命（男）	19.01年	18.43年	18.60年	延伸	17.97年
	健康寿命（女）	21.52年	21.52年	21.19年	延伸	21.13年
A304	心血管疾患患者が退院後30日以内に再入院する率	-	7.5%	-	-	7.7%

*：全疾患(心血管疾患に限らない)